



令和4年10月28日

各位

上場会社名 多木化学株式会社  
代表者 代表取締役社長 多木 隆元  
(コード番号 4025)  
問合せ先責任者 総務人事部長 大橋 正  
(TEL 079-437-6002)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和4年2月14日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### ●業績予想の修正について

令和4年12月期通期連結業績予想数値の修正（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （令和4年2月14日）	百万円 33,000	百万円 1,550	百万円 1,850	百万円 1,450	円 銭 167.56
今回修正予想（B）	35,200	2,350	2,750	1,950	225.24
増減額（B-A）	2,200	800	900	500	
増減率（%）	6.7	51.6	48.6	34.5	
（ご参考）前期実績 （令和3年12月期）	32,812	2,658	2,982	1,916	221.46

#### 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の動向や供給面での制約に加え、原材料価格の上昇、金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクの高まりなど不透明な状況にあるものの、各種政策の効果もあり、景気は持ち直していくことが期待されます。

このような中、当社グループにおいては肥料の原料価格の上昇による値上がりや駆け込み需要が見込まれることに加え、水処理薬剤では超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの新規拡販が一段と加速し、機能性材料ではスマートフォン向け高純度酸化タンタルの需要が好調であったことなどもあり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を上回る見込みとなりましたので、修正するものであります。

なお、令和4年12月期の配当予想につきましては、変更ございません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上